

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 4 年 1 月 18 日

公表: 令和 4 年 1 月 20 日

事業所名 放課後等デイサービス 青空

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11	2	・スペースは基準の面積を遵守して確保しています。	
	2	職員の配置数は適切である	13	0	・利用人数の適正数より多く配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	10		・必要に応じて改善していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	10	3	・PDCAサイクルの考えの基、職員会議や支援会議などをして業務改善に取り組んでいます。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	13	0	・アンケートを実施して、会議をして業務改善に取り組んでいます。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	13	0	・ホームページに公開させて頂いています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	9		・第三者評価は行ってない為、今後検討していきたいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	13	0	・年に1回外部研修の方へ参加するようにして、資質向上に努めています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	13	0	・送迎時に保護者との会話などで聞き取りをし、支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	12	1	・統一されたアセスメントツールを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	13	0	・職員間で相談をして行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	13	0	・休日利用の際には、季節の事や行事に合わせて工夫した活動に取り組んでいます。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	4	・平日、休日で支援の内容を変え支援しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	13	0	・お子さん1人1人に応じた計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11	2	・気になる点や支援について職員間で打ち合わせをしています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11	2	・業務中にあったことなどを職員間で共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	13	0	利用記録に記入をし、改善に繋がられるようにしています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	13	0	・支援計画を見直す際には事業所と保護者それぞれでモニタリングをしています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	12	1	・音楽活動(ダンス、歌)、昼食の買い物、外食の選択などの支援をしています。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	13	0	・代表、管理者、児発管が参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	13	0	・送迎時に予定変更や子どもたちの変化などを確認しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	10	3	・高山学園さんやあゆみ学園さんなどの施設は情報共有ができています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	8		・前例が無いため、対象者が出てきたら対応をしたいと考えております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10	3	・保護者を通して助言や情報を提供して頂いています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	13		・コロナ禍のため、児童館などには行けていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	13	0	・代表が参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	13	0	・利用記録や送迎時に情報を伝えあっています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	13		・対象者がいません。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	13	0	・契約時に、説明しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	13	0	・悩み事があった時には、職員間で話し、ご助言とご支援をさせて頂いています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	13		・父母会はありませんが、音楽会などを開いた時には参加を呼び掛けています。また感染症対策のため開催していません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	13	0	・苦情があった時には、すぐ職員間で共有し迅速に対応して解決しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	13	0	・行事やご連絡がある時には、お便りを発行しています。	
	35	個人情報に十分注意している	13	0	・十分に注意して取り扱っています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	13	0	・日々の様子を保護者と共有して共通理解出来るようにしています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っている	0	13		・地域との交流などは参加できていませんが、地域の公民館等は使用して行事を行っています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	12	1	・マニュアルを策定して周知しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	12	1	・計画をして定期的に行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	12	1	・虐待防止の研修を受けた人が復命書を作成し、全員でそれを共有しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	13	0	・必要児童に関しては、支援計画の方へ記載しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	12	1	・指示書に基づいて対応しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	13	0	・ヒヤリハットを作成して、職員間で内容を共有しています。	